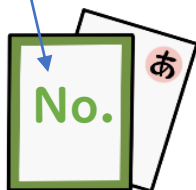


その日のトピック番号



ねん がつ なまえ
年 月 日 名前
nen gatsu Namae

その日のトピックが日本語（ひらがな、漢字、ローマ字）で書いてあります。

自ら主体的に日本語を獲得していくために、自分の日本語能力を振り返り、活動を通じて何を学ぶべきか意識したり、学んだことを記録するためのシートです。

黄色い数字 **1**、**4**～**7**は活動の流れです。**2**と**3**は「対話メモシート●MEMO●」にあります。

1

1 「生活トピック・Can-do 一覧」を見て、ここに、自分の分かることばでトピック名を書きます。

4

4は、対話交流活動の後で行う自己評価です。

1 その日の活動の目標 = Can-do 1・2・3

自分の分かることばの「生活トピック・Can-do 一覧」から、3つの Can-do の文章を そのまま 書き写します。Can-do に対する回答を書くものではありません。

2

1・4 自己評価 = 日本語でできますか？

3

1 上の段：活動の前に、日本語でどのくらいできるか自己評価します。

4 下の段：活動の後で、もう一度、自己評価します。

全くできない

少しできる！

だいたいできる！

簡単にできる！

0	1	2	3
0	1	2	3
0	1	2	3
0	1	2	3
0	1	2	3
0	1	2	3

5



自分のことを
日本語で表現

「対話メモシート●MEMO●」の **2** を見て、

今日あなたが話した 自分のこと を

日本語の文で 書きましょう。

学習支援者にサポートしてもらうことで、より適切な表現を身につけることができます。ローマ字、ひらがな、カタカナ、漢字のどれで書いてもいいです。

6



日本語のことば
・表現を増やす

「対話メモシート●MEMO●」の **2・3** を見てください。

メモした日本語の中から

あなたが 覚えたいことばや文 を選んで書きましょう。

ここに記録した語彙や文は、
あなただけのオリジナルの辞書になります。

7



自分の学習の振り返り

今日の活動を振り返り、自分自身の日本語の習得がどうだったか記録します。日本語ではなく、母語で書きましょう。

活動前と活動後の自己評価について、どうしてそのように思いましたか？

また、学習する中で自分はどうだったか、感想や気づいたことを書きましょう。

- ・どんなことが良かったですか？
- ・どんなことが良くなかったですか？
- ・どんなふうに改善したいですか？

その日のトピック番号



その日のトピックが日本語（ひらがな、漢字、ローマ字）で書いてあります。

自分が話したいことを整理したり、対話の中で話したり聞いたりした日本語をメモするためのシートです。

対話する
相手の名前

対話する前に相手の名前を聞いて、ここにメモしましょう。

2



黄色い数字**2・3**は活動の流れです。**1、4～7**は「学習記録シート■KIROKU■」にあります。

自分のことを
話すためのメモ

今日のトピックについて、相手に何を伝えたいか考えをまとめます。

自分のことやこれまでの経験を思い浮かべ、**母語や分かる日本語でメモしたり、絵で表したり**しましょう。

学習支援者と書いた内容を見せ合いながら、自分が話したいことを日本語でどのように表現するのか確認し、**自分で言えるようにメモ**します。

このやりとりを母語や媒介語（英語など）に頼るのではなく、絵やジェスチャーなどを駆使してコミュニケーションをすることが日本語を身に付けることにつながります。

3



覚えたい
日本語のメモ

ペアやグループになって、**2**で書いたメモや絵を指さしながら自分のことを話します。対話の相手や他の人から聞いた話で、**覚えておきたいと思ったことばや文**をメモしましょう。